



コミセン
便り第92号

能登島新聞

2024
9
月号

発行所
能登島地域づくり協議会
☎ 84-1110

能登島応援まあそい市× 能登島小PTA夏祭り



8月18日(日)、能登島コミュニティセンターで「能登島応援まあそい市」が行われ、同時に能登島小学校PTA夏祭りが開催されました。

「まあそい市」の出店に加え、各地区子ども会による縁日が行われ、呼び込みをする子、金魚すくいに夢中になる子、浴衣を着て友達と楽しむ子など、多くの子どもたちが集まり、楽しい時間を過ごしました。

また、DJや盆踊り、能登アイランドガールズのパフォーマンスも会場を盛り上げました。
特に「地区対抗玉入れ」では、能登島小学校の運動会でおなじみのダンス

ング玉入れが盆踊りバージョンで行われ、予選を突破した「三海」と「野崎」チームが決勝で競い合い、「三海」チームが優勝しました。地区対抗戦ということもあり、大人も子どももチーム一丸となって一生懸命に玉を入れて、楽しむ姿が見られました。

さらに、大阪から来たNPO法人キリンこども応援団の皆さんが、子ども食堂としてフランクフルトとたこせん

の振る舞いや景品付きビンゴゲームの進行をして頂き、会場を盛り上げてくださいました。

フィナーレには、20時からマリナーパークで打ち上げ花火が行われました。花火ショーは、島の子もたちや大人たちを勇気づけるため、能登島地区支援金を使って開催され、3分間という短い時間でしたが、間近で見る花火に皆が大興奮した夜となりました。



今月の

能登島っ子

能登香島中学校 復興応援看板を作成



8月2日(金)、能登島コミュニティセンターで復興応援看板設置式が行われました。

この看板は、能登香島中学校の3年生が1学期の総合学習の時間を活用して、和倉地区、石崎地区、能登島地区の3つのエリアに分かれ、地域復興への願いと感謝の気持ちを込めて制作に取り組みました。それぞれの横断幕や看板は、地域のコミュニティセンターなどに設置されています。

能登島地区では、コミュニティセンターの角に9月末まで展示されます。地域の復興を願う生徒たちの思いが込められた作品です。お近くをお通りの際は、ぜひ足を止めてご覧ください。

部会報告

総務部会

◆第2回能登島未来会議を開催

10年後の能登島をみんなで作える「能登島未来会議」の第2回を8月6日（火）夜に開催しました。

前回の結果報告の後、前回のテーマのひとつ「能登島で実現出来たらよいこと」について①島の魅力の維持と産業振興、②島の「ミニユニティ」、③島外からの人の呼び込み・関係性づくりの3つの内容に分かれて深堀し、さらにアイデアを出し合いました。



最後に第1回と第2回であがった意見すべてを並べて、参加者それぞれの思う優先順位を付けて集計しました。今後、今回までの結果をひまえて「能登島復興ビジョン」の案をまとめます。次回は11月開催のふれあいまつりでビジョン案のお披露目をする予定でしたが、それまでもう一度未来会議を

してはどうかという意見が出たため、第3回能登島未来会議を10月中旬頃開催したいと考えております。詳細はまた本紙面およびHP・SNSでお知らせいたします。



◆事業者意見交換会

能登島地域づくり協議会では、能登島の産業復興を支援し地域の魅力を高めるための地域商社（仮）設立に向けて、調査検討を進めています。このため島内で事業を行う方の第2回目の意見交換会を8月7日（水）・8日（木）に実施し、観光・農業の事業者の方がそれぞれ参加しました。

観光事業者向けの会は2回目のため、前回話し合った「各事業者の現状と課題」「能登島で実現したいこと」について振り返ってから、地域商社に求められる機能について具体的に意見交換を行いました。

農業者向けでは初回だったので、地域商社の主旨を説明した後それぞれの現状と課題、地域商社に求めること等をお聞きしました。

そして第2回までの意見を踏まえて地域商社が担う機能と取り扱う事業分野について事務局案を作成し、8月22日（木）に第3回事業者意見交換会を

開催しました。

今後は実施体制と、詳細な事業計画の作成に取り掛かっていきます。ご興味ある事業者・住民の方はお気軽にミニユニティセンターまでお問い合わせください。

※「能登島未来会議」および「事業者意見交換会」は、休眠預金活用事業の実行団体として、資金分配団体・一般社団法人RCFより助成金を受けて実施しています。

生活福祉部会

◆戦没者追悼法要



8月7日（水）、能登島地区遺族会主催の令和6年度地区戦没者追悼法要がミニユニティセンター和室で20名程の遺族が出席しておごそかに営まれました。来賓に七尾市遺族連合会の佐藤理事、七尾市社会福祉協議会の堀口局長、地域づくり協議会の米田会

長、町会連合会の藤波会長、地区民生児童委員協議会干場会長をお招きしました。

式では、地区遺族会の桂会長の挨拶に引き続き、七尾市遺族連合会の佐藤理事が追悼の言葉を述べられ、戦没者の御霊に黙とうを捧げました。導師に向田地区の福勝寺、長順寺のご住職を迎えし、読経に引き続き焼香が行われました。

毎年行われている地区追悼法要ですが、遺族会会員の方々の高齢化や、地震により島外へ避難する会員もいらっしゃるということから参加者が年々減ってきています。

ですが、年に一度、先の大戦とその犠牲になった方々に思いを馳せ、また遺族の方々が顔を合わせる大切な機会として、今後も続けていきたいと思われました。

観光産業・コミュニティビジネス事業部

◆夏休み子どもキャンプ開催

今年も恒例となった「夏休み能登島子どもキャンプ2024」が、7月30日～8月1日にかけて開催されました。参加者は、金沢、愛知、東京から集まった小学校1年生～6年生までの15名の子もたち。さらに、過去にキャンプに参加した大学生もボランティアスタッフとして協力してくれました。

キャンプでは、WeilandでのBBQやキャンプファイヤー、竹を使った食器づくり、ハケ崎海水浴場での遊泳や生き物観察、魚の捌き方を学び蒲焼丼を作る体験がありました。また、曲漁港での釣り体験や向田地区の散策、そしてミニユニティセンターでの流し

そうめんも行われ、子どもたちはあつという間の2泊3日を楽しみました。震災の影響が色濃く残る中でも、子どもたちは普段とは異なる自然豊かな環境で思い切り遊び、楽しめたようでした。



◆魚道を極める

「能登島シエフツアー」を開催

今年度の魚道プログラムは、震災の影響により通常通りの開催が難しくなりました。そこで、被災地を支援したいという想いを持つ料理人たちが集まり、現地を訪れる「能登島シエフツアー」として8月21日（水）に開催しました。

この日は、早朝に鰻目漁港で定置網の水揚げを見学し、その後は長崎町で塩づくりの現場を訪れました。また、鰻目漁港や野崎町周辺では、地震の被害状況を実際に目にしてもらい、能登島の現状を知って頂きました。

午後からは、地元の食材であるサザエやマダコを使った調理を楽しみ、試食と意見交換が行われました。料理人の方々は、報道で目にしていた映像とは異なる現地の状況に驚き、被災地の力になりたいという強い意欲を改めて感じてくれたようです。

今後の魚道は、「すし」をテーマに、

被災地を応援してくれる方々も参加しやすい内容で開催を検討しています。このプログラムが、料理人たちと被災地との新たなつながりを生み、復興に向けた一歩となることを期待しています。



お知らせ

のどじまーけつと
開催及び出展者募集のお知らせ

【開催日】

10月19日（土）10時～15時

【会場】

ドルフィンスマイル

（能登島向田町そわじ浦）

※雨天時場所の変更有り

【開催内容】

飲食・物販・癒し

入場無料（駐車場代200円）

◆開催に伴い出店者募集します

出店料2500円

（テント持ち込みの方：500円引）

【お問合せ先】

担当 盛田

Tel: 0960-2039-4718

◆「延期開催」

令和6年

七尾市はたちのつどいについて

8月下旬に「令和6年七尾市はたちのつどい及び地区祝賀会のご案内」を郵送しました。対象者は出欠報告をして下さい。また、案内がお手元に届いていない場合、能登島地域づくり協議会までご連絡下さい。

■成人式開催日

令和6年10月13日（日）10時30分

場所：七尾市文化ホール大ホール

（七尾サンライフプラザ）

■対象者

令和6年成人式の対象になる方

（平成15年4月2日～

平成16年4月1日生まれの人）

◆令和7年

七尾市はたちのつどいについて

進学や就職などで七尾市外に転出した人で、七尾市はたちのつどい及び地区祝賀会への出席を希望する新成人の方は、お早めに能登島地域づくり協議会までご連絡下さい。

■成人式開催日

令和7年1月12日（日）10時30分

場所：七尾市文化ホール大ホール

（七尾サンライフプラザ）

■対象者

令和7年成人式の対象になる方

（平成16年4月2日～

平成17年4月1日生まれの人）

【連絡・お問合せ先】

能登島地域づくり協議会（担当：出島）

Tel: (0767) 8411110

Mail: notofimacomoen@gmail.com

行政からのお知らせ

9.20
金

行政・市民くらしの相談

相談担当者：行政相談委員、人権擁護委員



日常生活の困りごと、人権相談をお受けします。予約は不要です。

場所》コミュニティセンター
集会室1

日時》9月20日（金）10～12時

能登島の現状を知ろう



能登島の今	7月31日現在	先月比較
世帯	971	(- 1)
人口	2,319	(- 5)
男	1,100	(+ 1)
女	1,219	(- 6)

年齢別人口	人数	先月比較
0～19歳	269	(± 0)
20～64歳	996	(- 4)
65歳～	1,054	(- 1)
計	2,319	(- 5)

お知らせ



能登島
ふれあいまつり

&

能登島応援



今年も能登島ふれあいまつりが開催されます。

朝のウォークラリーから始まり、飲食ブース、展示舞台発表、健康福祉相談コーナーや、子ども達が遊べるコーナー、防災啓発の一環としてはしご車の乗車体験も開催されます。

さらに、次の日は「応援まあいそ市」が開催され、クラフトまつりや映画の上映会も行われます。家族みんなで楽しめるこの機会を、ぜひお見逃しなく♪

【開催日】 令和6年 11月3日(日)・4日(月祝)
【会場】 能登島地区コミュニティセンター
【時間】

- ◆わいわい能登島ふれあいまつり
11月3日(日) 10:00～15:00
(8:45～ウォークラリー)
- ◆能登島応援まあいそ市(クラフトまつり)
11月4日(月祝) 10:00～14:00
(15:00～ 映画上映会)

能登島ふれあいウォークラリー
参加者募集!

ふれあいまつりの朝を彩るウォークラリーの参加者を募集しています!参加は無料で、事前申し込みが必要です。参加者全員に参加賞とお楽しみ抽選会の参加証を配布します。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております!

- 【日時】 11月3日(日) 8:45スタート
- 【集合場所】 のとじま臨海公園駐車場
- 【コース】 のとじま水族館⇒能登島コミセン
(4km・1時間程度)
- 【賞品】 参加賞および抽選会参加証
- 【申込】 10月18日(金)まで
電話・FAX・申込フォームでお申込み



あなたの作品を披露してみませんか?
ふれあいまつり
展示作品を募集します!

団体または個人、大人から子供まで、どなたでもご応募いただけます。絵画、写真、工芸、書道、手芸作品など、ジャンルは問いません。また、出展者全員に参加賞、優秀作品には表彰及び特別賞を贈呈します。地域の皆さまに自慢の作品を披露するチャンスです!奮ってご応募ください。

【募集内容】

- ①対象作品:絵画、写真、工芸品、書道、手芸等
- ②展示期間:11月3日(日)～11月4日(月祝)
- ③展示場所:能登島地区コミュニティセンター

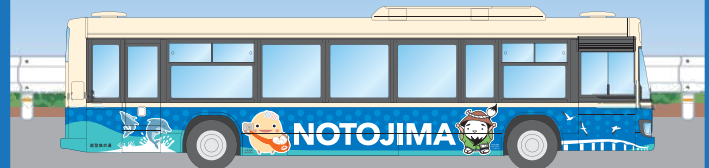
【応募方法】

応募用紙をコミセンで受け取るか、協議会HPからダウンロードしてください。
応募用紙に必要事項を記入の上、
9月20日(金)までにご提出ください。
※作品のサイズや展示方法に制限がある場合がございますので、その場合は事前に下記までお問い合わせください。

【申込・問合せ先】

能登島ふれあいまつり実行委員会(担当:出島)
TEL:84-1110/FAX:84-1311
Mail: notojimacomcen@gmail.com

《広告》
9月10日より
南線の一部がデマンド交通になります。
詳しくは、あいのり交通のチラシをご覧ください。



能登島交通株式会社 TEL: 0767-85-2130

High performance Residence
構造計算専門
全棟構造設計



ファーストクラスで暮らす

by 西川総合建築 Presents



森のような温もり

【問合せ先】
にしけん社長
☎0120-911-018

七尾 西川



お部屋、水廻りのリフォーム専門店

部屋セレブ

屋根、外壁のリフォーム専門店

みちがえる君

《広告》
エッ!! 毎月 9,800 円で新築のような家に住めるの!?
※一日当たり 320 円(当社提携銀行借入時)

新築のような外壁や屋根、間接照明とキュートな内装にリフォームをして、お客さんに自慢できるお家になりますか?
にしけん社長が責任をもってあなたの人生とお部屋を変えます!

《人生が変わるお見積もりはこちらまで》

担当: にしけん社長 ☎0120-911-018

